

平成 22 (2010) 年度 基幹研究報告

若年層の地域活動への参加促進と地域コミュニティ活性化の考察 II —地域活動実践者へのインタビューとアンケート調査をもとに—

■研究報告書 要旨

高校生をはじめとする若年世代は、地域との接点が希薄となる世代だが、一方では、将来的に地域を支える中心的役割を担う人材として期待されています。そのため、本研究では、これらの若年層世代に焦点を絞り、地域とのかかわりを促進するための要件を検討し、さらには、今後のコミュニティのあり方を含めた問題点や課題を考察しています。

■研究報告書 目次

第 1 章 序章

- 第 1 節 はじめに
- 第 2 節 昨年度研究
- 第 3 節 今年度の研究の目的と意義
- 第 4 節 研究の構成

第 2 章 高校生を取り巻く現状

- 第 1 節 若者と社会教育の歴史
- 第 2 節 地域社会の教育力
- 第 3 節 高校生を取り巻く環境
- 第 4 節 学校教育の流れ
- 第 5 節 豊中市の取組み

第 3 章 地域活動を主体的に担う者から見た高校生

- 第 1 節 インタビュー調査
- 第 2 節 小括

第 4 章 地域活動における高校生とのつながり（参加促進）に関わる意識

- 第 1 節 アンケート調査
- 第 2 節 小括

第 5 章 総括

- 第 1 節 今年度の研究まとめ
- 第 2 節 今後の研究課題

(岩佐)